

**JASDAQ**

2015年10月7日

各 位

会 社 名 マックスバリュ九州株式会社
 代表者名 代表取締役社長 佐々木 勉
 (コード番号: 3171 JASDAQ)
 問合せ先 経営管理部長 篠崎 岳
 (電話番号 092-433-1228)

当社の親会社名 イオン株式会社
 代表者名 取締役兼代表執行役社長 岡田 元也
 (コード番号: 8267 東証第1部)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向、ならびに2015年9月1日を効力発生日とする株式会社ダイエーとの吸収分割契約に基づく14店舗の承継(以下「ダイエー店舗承継」といいます)を踏まえ、2015年4月9日に公表した2016年2月期(2015年3月1日～2016年2月29日)の連結業績予想および個別業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

2016年2月期連結業績予想数値の修正(2015年3月1日～2016年2月29日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円. 銭
前回発表予想 (A)	150,000	1,500	1,500	500	66.42
今回修正予想 (B)	156,000	1,500	1,500	500	66.42
増減額 (B - A)	6,000	0	0	0	
増減率 (%)	4.0	0.0	0.0	0.0	
(ご参考)前年同期実績	146,109	1,316	1,335	153	20.45

2. 個別業績予想の修正

2016年2月期個別業績予想数値の修正(2015年3月1日～2016年2月29日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円. 銭
前回発表予想 (A)	146,000	1,500	500	66.42
今回修正予想 (B)	152,000	1,500	500	66.42
増減額 (B - A)	6,000	0	0	
増減率 (%)	4.1	0.0	0.0	
(ご参考)前年同期実績	141,936	1,448	267	35.55

3. 修正の理由

個別業績予想につきましては、第2四半期累計業績の動向やダイエー店舗承継影響を精査いたしました。売上高につきましては増加を見込んでおりますが、一方で店舗承継に関わる投資等の一過性のコストが発生する見通しとなっております。しかしながら、既存事業における収益力改善に取り組むことにより、2015年4月9日公表の前回発表予想を据え置きいたします。よって個別業績予想は、売上高のみ152,000百万円に修正し、経常利益1,500百万円、当期純利益500百万円につきましては業績予想を据え置きます。

連結業績予想につきましては、個別業績の見通しを踏まえ、売上高のみ156,000百万円に修正し、営業利益1,500百万円、経常利益1,500百万円、当期純利益500百万円につきましては業績予想を据え置きます。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって業績予想数値と異なる結果となる場合があります。

以 上